甲州市歴史的風致維持向上計画進捗状況一覧（平成29年度～令和7年度）

※ [　　] は完了事業

甲州市教育委員会生涯学習課

事業の区分	事業名	当初計画	実　　績
1. 歴史的建造物等の保存・活用に関する事業			
	1. 甲州市塩山下小田原上条伝統的建造 物群保存地区保存整備事業		
		伝統的建造物等の買い上げや修理・修景などを行い、所有者が実施する修理等と合わせ、伝統的建造物群保存地区の歴史的景観の整備を図ります。	
			・令和5年度　初期消火用の小型ポンプを設置 ・令和6年度　特定物件の修理事業を実施 ・令和7年度　県指定文化財「金井加里神社本殿」の檜皮葺き屋根の葺き替え修繕事業 ・令和8年度　上水道敷設に伴う消火栓設置事業（予定）
	2. 重要文化財旧高野家住宅美装化事業		
		傷みが目立つ巽蔵、文庫蔵などの附属屋や、附指定の建造物（地実棚、裏門）の外観修理を行います。	
			・平成29年度 「文庫蔵」外壁の黒漆喰塗装工事 「地実棚」の茅葺屋根の葺き替え工事 ・平成30年度 「巽蔵」屋根軒先風返板取替工事 「裏門」の柿の部分修理工事 （参考）重要文化財「旧高野家住宅」 指定内容：旧高野家住宅主屋、巽蔵、馬屋、東門、文庫蔵、小屋、宅地附　地実棚、裏門、座敷門
	3. 旧宮崎葡萄酒醸造所（宮光園）保存修理事業		
		ワイン産業黎明期の遺産として、未修理の東三番蔵等の附属屋や煉瓦煙突の保存修理を行い、屋敷構えを整えるとともに、情報発信の拠点として整備します。	
			・令和2年度　日本遺産「ワイン文化140年史」認定に伴い、多言語説明に対応したQRコード付きの文化財標識を設置また、宮光園白蔵に日本ワインの歴史や日本遺産の概要を記した英訳併記の解説板などを設置し、ビジターセンターとした。 （構成文化財である宮光園、伝統あるワイナリー（4件）、宮崎第二醸造場（メルシャン資料館）、祝橋、他4箇所） ・宮光園の保存・修理事業については、主屋、白蔵、文庫蔵・道具蔵・離れ座敷、庭園等の事業が平成27年度までに完成しているが、整備後、数年が経過しているため、所々修繕を必要とする箇所が見受けられるため、敷地内建物の整備計画の方針の見直しを行いながら、現状維持に努めている。 ・東三番蔵及び煉瓦煙突、洗い場は未修理なため、これらの修理工法や敷地の活用方法などの方向性について検討する
	4. 史跡勝沼氏館跡保存整備事業		
		整備後20数年が経過し、傷みが随所にみられるため、計画的に再整備を実施するとともに、土地の公有化、未調査地の発掘調査などを実施し、史跡の整備を行います。	
			・平成29年度　史跡勝沼氏館跡内に設置された東屋の再整備として、屋根葺き替え及び構造補強に係る工事 勝沼氏館跡の家臣屋敷地と推定される民地を買収 ・平成30年度　歴史的風致活用国際観光支援事業により、トイレ休憩所改修工事を実施 ・令和元年度　遺構説明板を6基設置しました。うち2基については既存の説明板を改修。 ・令和6年度　保存活用計画策定準備委員会設立 ・令和7年度　文化財保護費補助金を活用保存活用計画策定を委託 ・令和8年度　保存活用計画策定が完了（予定）
	5. 歴史的風致形成建造物等整備事業		
		市が指定した歴史的風致形成建造物について、適切な修理・修景を行い公開・活用に供します。	
			・令和4年度　山梨県指定文化財「神部神社本殿」の檜皮葺屋根の葺き替え修繕工事 東日本鉄道文化財団の補助金を活用し、甲州市指定文化財「西藤木の水車」の茅葺屋根の葺き替え修繕工事 ・令和5年度　日本遺産 日本ワイン140年史～国産ブドウで醸造する和文化の結晶～構成文化財、近代産業遺産 「JR中央本線旧大日影トンネル（大日影トンネル遊歩道）」ふるさと納税CFを活用し改修工事を実施し、再開通 ・令和6年度　国登録有形文化財「中央区区民会館（旧千野学校校舎）」の屋根の修理工事 ・令和7年度　山梨県指定文化財「金井加里神社本殿」の葺き替え及び修理 国登録有形文化財 「旧田中銀行社屋（旧田中銀行博物館）」の外壁修理

甲州市歴史的風致維持向上計画進捗状況一覧（平成29年度～令和7年度）

※ | | は完了事業　　甲州市教育委員会生涯学習課

事業の区分	事業名	当初計画	実　　績
2. 農業景観に関する事業			
	6. 農業基盤整備促進事業		
		営農環境や作業効率を改善し、農業の担い手への農地利用集積を促進するため、農道など基盤整備を促進し、生産性の向上及び安定を図ります。	
			・平成29年度から平成30年度　基盤整備促進事業（農業基盤整備促進事業）「農道上岩崎3号線」の改良工事 ・令和元年度から令和3年度　「農道上岩崎12号線」の改良工事
	7. 甲州市農村ワーキングホリデー事業		
		多くの人に多種多様な農業支援をしてもらうことで、農業景観の保全や定住促進を図ります。	
			・農村ワーキングホリデー事業 モモ、スモモ、ブドウ、野菜等の生産者の手助けを行い、参加者自らも作業を通じて農業技術の向上を図ることができました。 ▸平成29年度受入実績：計 7名（うち宿泊1名、日帰り6名）実施期間11月3日～11月20日 ▸平成30年度受入実績：計 3名（うち宿泊3名）実施期間5月4日～3月28日 ▸令和元年度受入実績：計 28名（1泊2日）実施期間：10月2日～2月27日 ▸令和2年度受入実績：計　5名（2泊3日～8泊9日）実施期間：9月19日～11月23日 ・ころ柿ワーキングホリデー事業 松里、塩山、奥野田地区の柿の収穫、皮むき、干し作業等のコロガキづくりの体験 ▸平成30年度受入実績：計3名（日帰り3名）実施期間11月3日～11月20日 ・甲州市大菩薩バレー農業・農村体験ツアー事業 ▸玉宮地区の98winesを中心に、醸造体験ワークショップ、ブドウ畑の石積みワークショップ、ブドウ畑の棚掛けワークショップ、野菜収穫体験、地域の食材を使った料理教室を開催 ・農村ワーキングホリデー事業から、「地域おこし協力隊（「アグリトレーニー）」受入事業に移行 果樹栽培に係る農作業全般及び地域農業支援が行える人材育成として、を令和4年度から受入 ▸令和4年度　3名 ▸令和5年度　3名 ▸令和6年度　2名 ▸令和7年度　1名 ・令和4年度に世界農業遺産認定「峡東地域の扇状地に適応した果樹農業システム（地域：山梨市・笛吹市・甲州市）」事業 人材育成及び普及啓発のため各種イベントを実施
3. 歴史的建造物を取り巻く周辺環境の景観保全に関する事業			
	8. 於曽屋敷環境整備事業		
		県指定史跡・於曽屋敷の民有地の公有化と発掘調査等を実施し、史跡の保護保全に努めるとともに、周辺にトイレや駐車場等の公益施設を配置し、歴史公園として利活用を図ることにより、北側にある甘草屋敷との回遊性を高めます。	
			・於曽公園においては、甲州市都市公園バリアフリー化に伴う整備事業 都市公園による安心・安全の確保と地域における災害対応力の向上を目標に社会資本整備総合交付金（防災・安全対策）を利用した隣接民地の公有地化による拡張を実施 ▸平成29年度　老朽化したトイレの代わりに新たに多機能トイレを設置
	9. 甲州市塩山下小田原上条伝統的建造物群保存地区環境整備事業		
		駐車場やトイレなどの公益施設の整備を行い、地区内の環境を整えるとともに、見学者の利便性を高めます。	
			・説明看板、案内看板及びトイレの設置 ▸平成30年度　特定物件が所在する「福蔵院」と「金井加里神社」に説明看板を設置 国道入り口に駐車場の案内看板を設置 福蔵院の仮設トイレが老朽化により撤去 伝建地区内に福蔵院のより駐車場の一部を来訪者用駐車場として借用 もしもしの家に簡易トイレを設置
4. 歴史と伝統を反映した人々の活動を支える事業			
	10. 市内伝統芸能・祭典継承事業		
		伝統芸能・祭典を支援し、後世まで継承されるよう図ります。	
			・無形民俗文化財である市内5つの保存継承を行っている団体に対し、継承及び運営状況の把握に努めながら支援を実施 ①藤木道祖神祭太鼓乗り（甲州市指定無形民俗文化財） ②熊野神社御幸行列（甲州市指定無形民俗文化財） ③柏尾の藤切祭（山梨県指定無形民俗文化財） ④田野十二神楽（山梨県指定無形民俗文化財） ⑤一之瀬高橋の春駒（山梨県指定無形民俗文化財） ・市独自の事業「市民提案型協働のまちづくり事業補助金」を活用し、伝統的行事の活性化に努めた。

甲州市歴史的風致維持向上計画進捗状況一覧（平成29年度～令和7年度）

※ [　　] は完了事業　　甲州市教育委員会生涯学習課

事業の区分	事業名	当初計画	実　　績
5. 歴史的風致の認識向上と情報発信に関する事業			
	11. 歴史文化の発信事業		
		重点区域内にある名所・旧跡を見学しやすいように、案内・誘導の公共サインや説明板等を設置します。	
			・平成29年度　観光散策の際、歴史的風致を正しく理解して楽しみながら散策を行えるように「歴史的風致活用国際観光支援事業」を活用し、5ヶ国語の外国語版のマップを作成しました。マップ内にはQRコードを記載し、スマートフォンから観光施設、歴史施設などのwebを通じて解説を行い、案内板や説明板などの公共サインをスマートフォンで代替えできるようなコンテンツの作成 ▸「U+」という名前のパンフレットで、英語、フランス語、簡体字中国語、繁体字中国語、韓国語の5ヶ国語を各5,000部作成 ・令和元年度　日本遺産「葡萄畑の織りなす風景」認定に伴い、説明看板の設置事業への協力 構成文化財である大善寺及びJR勝沼ぶどう郷駅に設置 ・文化財全般については、甲州市ホームページ及び文化財Facebookにて随時情報発をすることに努めている ・日本遺産「日本ワイン140年史～国産ブドウで醸造する和文化の結晶～」事業 ▸ホームページ及びFacebook、Instagramを活用した情報発信を積極的に実施 ・令和6年度　　新たにX（旧Twitter）を開設し、積極的な情報を発信を行う
	12. 歴史的風致散策・景観形成協働事業		
		解説を加えながら散策することや、協働作業を通じて、参加する人々の理解や郷土愛を深めます。	
			・歴まち計画策定以前より、市内の歴史的風致に関係する現地散策を実施してきました。歴史的風致の解説を加えながら現地を散策することにより、地域が培ってきた歴史や文化、それによって形成されてきた集落や町並みへの理解を深めることができ、また、参加者の方々から貴重なご意見をいただくことができました。 ▸開催実績は甲州市ホームページ「歴史的風致維持向上計画」参照 ・景観形成事業の一環として、市民との協働によりガードレール等の景観色への塗り替えを定期的に実施しています。 ▸平成29年度　塩山中学校周辺・於曽公園周辺のガードレール塗り　参加者 110名 / 延長 222m ▸平成30年度　宮光園周辺（フットパスコース）のガードレール塗り　参加者 50名 / 延長 115m ▸令和2年度　菱山小学校周辺のガードレール塗り　参加者 120名 / 延長 330m ▸令和5年度　塩山下小田原上条地区のガードレール塗り　参加者 50名 ▸令和6年度　塩山下小田原上条地区のガードレール塗り　参加者 50名 ▸令和7年度　こぴっと広場外周のガードレール塗装　　参加者　塩山北小児童20名　教員2名 ▸令和8年度　市道初鹿野2号線白井沢橋欄干等塗装　参加者v大和小児童8名　教員2名　梨大4名　県関係6名